

高校の先生による説明会（進路学習会）

まとめ&感想 《公立高校編》



<乙訓>

・今回説明聞いて乙訓高校独特なイベントだったり学習のやり方など様々なことを知れました。イベントはとてにぎやかで楽しそうだなというイメージが強く残りました。京都唯一のスポーツ専門の学科があったり、たくさんを知れました。文武両道の高校でまじめでメリハリがあって、個性豊かな人がたくさんいて過ごしやすそうだなというイメージでした。(2組女子)

・受検に受かったら春休みに伸長クラスと発展クラスのどちらかを選ぶ。発展クラスは2年になると人文探究コースと理数探究コースに分かれる。部活の中で野球が活発。男子部員199人、女子マネージャー10人、顧問6人と人数も多い。最近はいPadの導入、制服が新しいデザインになる。発展クラスは年間約20回の土曜の活用授業がある。乙訓高校の雰囲気が良いと思う人が多いのを知ってそんなに良いのならきっと楽しいだろうなと思いました。(3組男子)

<洛西>

・私は洛西高校は想像と違っていたのでお話を聞いてよかったなと思いました。動画などで説明して下さったので雰囲気などもわかって良かったです。私的には自習室が魅力的だと思ったし、地域とのかかわりを深く持っているのがいいなと思いました。(4組女子)

・学校行事が多くてとても楽しそうだった。全体がまとまっていたいい学校だなと思った。環境のための活動もしてとても良いと思った。部活動もたくさんあったから選択肢が増えて新しいことも挑戦してみようかなと思えた。自習スペースや自習室があって日頃からしっかり勉強しようという意識が学校全体で高められていいと思った。地域での活動も多かったから地域からの信頼度も高められてとてもいい活動だと思った。(5組女子)

<西乙訓>

・西乙訓は自然豊かな竹林に囲まれるような場所で心が落ち着ける環境だとわかりました。西乙訓を選んだ理由を見てみると、校風の良さ、家から学校までの距離の近さで選んでいる人

もいます。学校のメインは英語で、特進コース、教養コースがあります。英語の苦手な人や得意な人でも学習できる環境なので英語を重視している人に必須なのだと理解しました。

(6組女子)

・国際教育(グローバル教育)と進学指導があって1年生の時に自分のコースが決まってそれで3年間過ごしていき、国際教育は英語のイメージを持っている人も多いと思うけど、日本の歴史を学ぶことが出来たり、英語が苦手でもいけるということが分かった。留学もあるというのが一番びっくりしてそれはアーリントン高校(姉妹高校)で1年間留学することもできて西乙訓高校はとにかく英語に力を入れているということがわかりました。それ以外でも学力向上のために土曜講習を月2~3回、年17~18回もやっているのはとてもいいって思ったし、部活で面白いと思ったのはESS部や山登りするような部活もあってとてもおもしろいと思いました。

(3組女子)

<嵯峨野>

・わかるだけでは終わらずそれを使えるようにし、また生まれた疑問を理解できるようにすることをやろうということがとてもよかった。そして授業内容についても興味がわくようなことだった。話を聞いていてとても楽しかった。(4組男子)

・私の嵯峨野のイメージはみんな賢くてかたい人がいっぱいいると思ってたけど楽しそうな授業がたくさんあっていいなと思いました。研究旅行が楽しそうでした。海外との交流がとれる時間が多くて英語に強くなりそうだなと思いました。クラスの雰囲気大切にしているのはとても良いと思いました。(4組女子)

・落ち着いた雰囲気でも自分のしたいことを自分のペースで頑張れるような感じがいいなと思いました。共修と普通科が同じカリキュラムで動いていることや自然科学系統や人間科学系統の別れるタイミングなど再確認することができたと思います。努力線と成長線の話のとき、自分自身「全然のびないな・もうダメかもしれない」と思っていたので結果がいつか出るという話を聞き、もう一度気合を入れなおして頑張っていこうと思えました。(5組女子)

<桃山>

・理数系に力を入れていてSSH(スーパーサイエンスハイスクール)と言われるものにも選ばれていることが分かった。しかも普通科なら2年生から文系と理系を自分の得意な科目に合わせて選べるのでいいなと思った。行事のときにクラスでTシャツをつくったりするのクラスで一致団結できて楽しそうです。(4組男子)

・学校生活や部活動について簡単に想像することができた。勉強ばかりってイメージがあったけど、話を聞けば意外と文化祭とか体育祭など学校行事が充実していて驚いた。7限目まであることに驚いた。手帳とか学校独自の勉強(生活)方法があって感心した。勉強が忙しいのに部活動でも結構な成績を残していることに感心した。(6組男子)

裏に続く⇒

・思った以上に理数に力を入れていて、好きな人にはたまらないだろうなと思えるような学校でした。自分の興味のあるテーマにとことんのめりこみ、研究を繰り返すことができる、まさに自主性にとことん特化した授業スタイルに驚きました。また、理数だけかと思いきや英語に力を入れていて、プレゼンしたり、ポスターにまとめたりとグローバル化にも対応しているんだと思いました。(2組女子)

<向陽>

・最初のほうに雰囲気や和らげるためにまちがいさがしやゲームをしていたところがアットホームでよかったです。話も分かりやすかったり、最後には「マイクラフト」で向陽高校を作って学校案内をしたりして向陽についてよく知れました。(4組女子)

・質問コーナーや自習室が充実しているのがすごいなと思った。大学進学率が思ったより高くてびっくりした。研修旅行などがとても楽しそうだった。部活動の所属率も高く楽しそうだった。(6組男子)

・中庭などでパフォーマンスするのがいいなと思った。めちゃ楽しそう。大学進学については関西大学とパイロット協定を結んでおり、ほかの高校と比べて関西大学へ少し行きやすい(らしい)。自分がもし入ったら卒業するときちょうど50周年だから何かいいことがあるかも??
(6組女子)

<洛水>

・自分的に食堂があるのはうれしくてしかも食べ物の自販機もあって朝練習の後のおなかを満たしてくれるからすごくうれしいです。企業について学べるために就職しやすくなっていたり大学や専門学校もそれぞれ行きやすいようになっているから進路に悩んでいる人たちにとってとても良い場所だと分かった。6つの何々系というのがあり、様々な個性の人達が集まるそうだから楽しそうだと思えた。(5組男子)

・洛水高校は一人一人に合うような授業などで自分の希望する進路に向けて努力できる環境だと思いました。また部活動をする人も多く文武両道ができるような環境だとも思いました。キャリア教育が特徴でそれが理由で洛水高校を選ぶ人もいと聞きました。就職:大学:専門学校の進路希望率が1:1:1くらいで仲間とともに同じ目標に行けるとわかりました。(2組男子)

<山城>

・それぞれの学科で頑張っていることを聞いて自分が受けるかもしれないときにヒントになることをたくさん聞いた。前期も中期もオール4.2以上という平均も聞くことができたし、授業の内容や単位の取り方など詳しく知れた。女の子の方が少し多いのが意外でした。留学生や外国人との交流など英語をかなり利用していることが分かった。部活に所属している人が9割というのでスポーツにも力を入れていることが分かった。(5組女子)

・英語にとっても力を入れていて、入ってくる生徒も英語が得意な人が多い。ドイツに姉妹校があり、英語でドイツの人と話すことができるなどの様々な外部連携があることでより実践的に英語を使うことができる。部活も多くてとても盛んですごいなと思った。通常7時間授業で勉強時間も長く、部活も大変だが文武両道としているのでレベルの高さを感じた。(6組男子)

<桂>

・大学進学率が高くて大学を目指している人も行きやすいんだなと思った。進路先に適した学習の方法、サポートをしてくれることで学習を集中して行えるので興味がわいた。自由だと話を聞いたから自立することを目標にして入学すべきだと感じた。部活でも全国に出場している人がいるからレベルが高いことを知った。(5組男子)

・農業にも力を入れている学校で敷地の範囲はとても広い。コンビニができてお菓子やアイスも売っている。お野菜も売っているらしい。文武両道+自主自律を目指している。スクリーンを活用して授業を進める。弓道部などあまり聞いたことのない部活もあっておもしろそう。大学への進学も手厚くやっているらしく、心強い学校だなと思いました。(3組女子)

保護者の皆様へ

この度、『令和5年度京都府公立高等学校入学者選抜概要及び前期選抜等実施要項』(白い冊子)を配付いたしました。ご家庭で保管していただくとともに、要項をお読みいただき進路選択にお役立てください。

